

# 空調タイムズ

THE AIR-CONDITIONING TIMES

購読料一ヵ月19,440円 発行日毎週水曜日

特集 空調・冷熱業界の海外事業展開

配管内更生装置「NMRパイプテクター」を中核製品とする総合水処理装置メーカーであり、空調温水・給湯、シスド形成において非常に大規模な実績を有する。英国同様のユニタリー（セントラル方式）空調システム）大国であり、経済規模では世界最大である北米市場。英国での経験、実績、ノウハウを活かしやすいため、北米は高層・超高層ビルが古くから建てられ、数も多い。例えばニューヨークのウールワース・ビルディング（最高高さ241.4m）の竣工は1913年であり運用開始は、1世紀以上を経て高層ビルで冷水や給排水の配管が経年劣化する傾向がある。このことから「米国（北米）市場の開始は、それだけ悪くも英国と同等ペースで見込める。実際にはおそろしくかなりの急角度での成長が期待できる」と海外事業担当の長谷中洋輔（課長補佐）が話している。

「米国の北米」市場の開始は、それだけ悪くも英国と同等ペースで見込める。実際にはおそろしくかなりの急角度での成長が期待できる」と海外事業担当の長谷中洋輔（課長補佐）が話している。

## 英国に続き北米にも進出

### ユニタリー大国での市場開拓に本腰

配管内更生装置「NMRパイプテクター」は、海外でのNMRパイプテクター導入拡大も勢いを増している。NMRパイプテクターの販売を主力とする同社売上高はこの10年間、順調に伸ばしてきたが、同社によるロズハウス（同）、院（同）、ソシエテジェ（同）の導入も注力している。英国での事業拡大と並行して同社が今注力しているのが北米だ。すでにパイプテクターが導入されている。英国での事業拡大と並行して同社が今注力しているのが北米だ。すでにパイプテクターが導入されている。

ロズハウス（同）、院（同）、ソシエテジェ（同）の導入も注力している。英国での事業拡大と並行して同社が今注力しているのが北米だ。すでにパイプテクターが導入されている。

「パイプテクター」が導入されている。英国での事業拡大と並行して同社が今注力しているのが北米だ。すでにパイプテクターが導入されている。

「パイプテクター」が導入されている。英国での事業拡大と並行して同社が今注力しているのが北米だ。すでにパイプテクターが導入されている。